

# 大分発アートプラクティス発信事業－竹／キュレーション・プロデュース【大分市美術館】

## 目的・目標

人間国宝 2 名を輩出した日本随一の竹工芸産地である大分において、世界で活躍する若手竹工芸作家を育成するとともに、海外に広く竹工芸の魅力を発信し、未開発のグローバルマーケットを獲得、拡大する。また、本事業を通じてキュレーターが国内外で活躍する知見やノウハウ、ネットワークを獲得していくことで、国際的なアート拠点としての機能強化を目指す。

## 概要

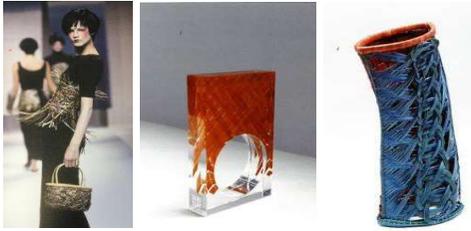
大分における竹文化のユニークな価値と魅力を掘り起こすとともに、多彩な指導者のもとで、若手竹工芸作家が創作活動を行い、有名アーティスト等とのコラボレーション企画の開催、海外アートフェア・展覧会等への参画など、作家と作品の評価を国内外で高めていくための取組を多方面に実施。加えて、大分市美術館のコレクションとのコラボレーションや、展覧会の国内外開催による学芸員のキュレーション、プロデュース能力の向上を通じ、大分のグローバルな魅力を活用した国際的なアート拠点としての整備を進める。

## 3年目までの取組

- 大分県における竹に関わる文化・歴史・風土及び大分市美術館が持つ竹工芸コレクションを調査しユニークな価値と魅力を掘り起こす活動を支援
- 調査成果も踏まえ、指導者のもとで、大分発グローバルな魅力を有する芸術性の高い竹工芸作品を創作する若手アーティストを支援
- 国内外から注目を集めるような独自かつ有名アーティスト等と育成アーティストのコラボレーション企画を含む国内展覧会を開催
- 制作プロセスを含めた魅力的なデジタルコンテンツを制作し国内外に発信
- 記念フォーラム「大分から世界へ/世界から大分へーアートと竹が開くニューフロンティア」の開催
- 海外アート市場における竹工芸の分析と市場開拓

## 5年目までの取組

- 国内での作品制作と国内外への発信、海外における市場開発
- 海外展示の実施、海外アートフェスティバル、アートフェア、展覧会等への参画



## デジタル作品の発信

国内外のプロモーションに資するデジタルコンテンツの制作・発信

## 国内展示【計4回】

- ・「丘の上のコレクションと竹との出会い」・「コンテンポラリーアートと竹との出会い」(2025年)
- ・独自かつ有名アーティスト等とのコラボレーション企画 (2025年・2026年・2027年・2028年)

## 海外展示【計1回】

- ※追加実施・開催も検討中
- ・“Bamboo Art - Tradition and Innovation”(仮称) サンフランシスコ(アメリカ)(2028年)

成果目標(見込)	目標値
文化施設の展示活動に対する専門誌・専門家・批評家等による評価数(高評価)	15件
デジタルコンテンツの制作・発信数	26件
R8年度の自主企画展覧会観覧者数(R4～5年度平均比)	180%
R8年度の育成アーティストの国内外での作品展示回数(R5年度比)	150%

## 指導者



ファッションデザイナー  
コシノジュンコ  
アートコンサルタント  
米山佳子  
竹藝家  
中臣一  
大分市美術館長  
宇都宮壽

## 育成対象者：

若手実力作家 6 名、次世代作家 5 ～ 10 名、学芸員 2 名

美術家(竹) 長谷川絢  
竹工芸作家 青柳慶子  
竹工芸作家 池将也  
竹工芸作家 木崎和寿  
竹工芸作家 近藤雅代  
竹工芸作家 谷口倫都  
学芸員 曾我俊裕・後小路萌子

竹工芸作家 5～10人前後 追加選定  
※ 大分県立竹工芸訓練センター修了生より、国内外の竹工芸に関するコンテスト等の実績等を鑑み、優秀かつ今後の活躍が期待される若手竹工芸作家を選考する

□ 実施体制

